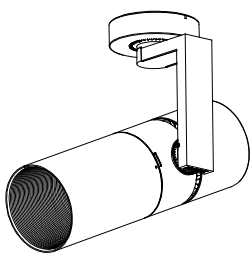


姿図



什様

- 光源 LEDモジュール（装着済）
- ボディ ホワイト（W）、マットブラック（M）、シルバー（S）
- 配光 ナロー（N）、ミディアム（M）
- 首傾角度 $\pm 10^\circ$ 度 下90度
- 回転角度 380度
- 調光方式 DALI制御方式（L1）
- 入力電圧 100V $\pm 6\%$ 、200V $\pm 6\%$ 、242V $\pm 6\%$ （専用ドライバー入力）
0. 409A（専用ドライバー100V入力時）
0. 204A（専用ドライバー200V入力時）
0. 173A（専用ドライバー242V入力時）
- 消費電力 39.8W（専用ドライバーを含む、100V入力時）
39.7W（専用ドライバーを含む、200V入力時）
40.1W（専用ドライバーを含む、242V入力時）
※消費電力はJIS C 8105-3の試験測定方法による
定電流型（50/60Hz共用）
37.9V
0.9A
970g（専用ドライバー込み）
- 専用ドライバー 用工具付属
- 器具入力電圧
- 器具入力電流
- 質量
- パン、チルトロック

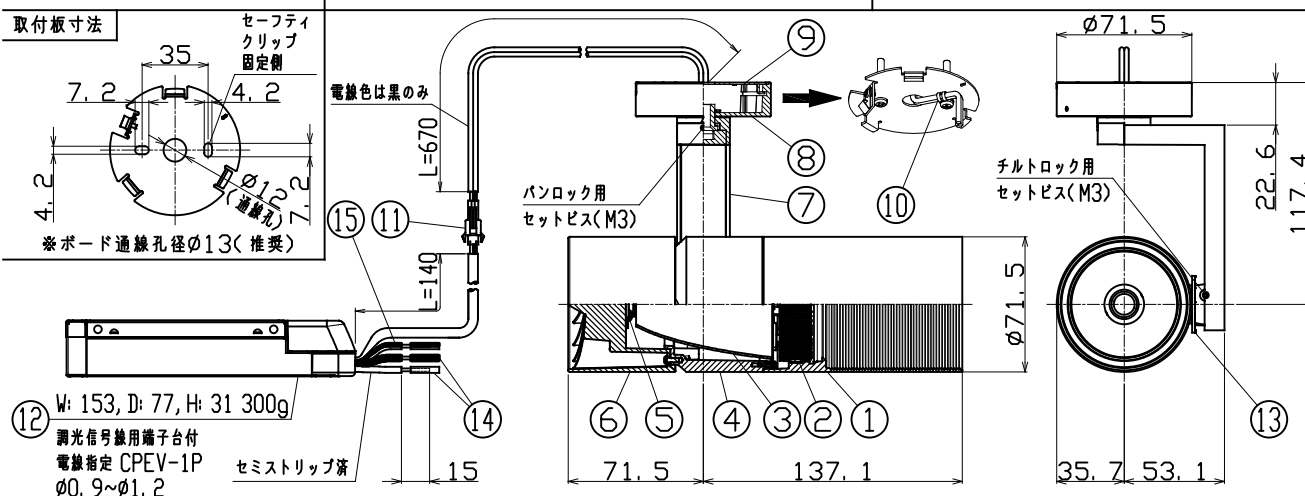
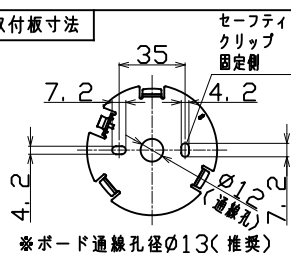
製品コード

MMP-100S/5H/W·M·S/FC/N·M/30B27/L1/1
MMP-100S/5H/W·M·S/FC/N·M/30B30/L1/1
MMP-100S/5H/W·M·S/FC/N·M/30B35/L1/1
MMP-100S/5H/W·M·S/FC/N·M/30B40/L1/1

オプション

フルディフューザーレンズ	MLA-100/DF01
セミディフューザーレンズ	MLA-100/DS02
フルスプレッドレンズ	MLA-100/SF01
セミスプレッドレンズ	MLA-100/SS01
エッジコントロールレンズ	MLA-100/EC02
シャープナー (NIR専用)	MLA-100/SH01

取付板寸法



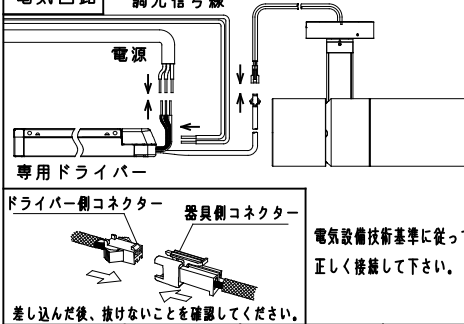
品名	材質	概要
1 フード	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
2 オプションホルダー	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
3 リフレクター	アルミ	_____
4 ボディ	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
5 LEDモジュール	_____	_____
6 ソケット	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
7 アーム	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
8 フランジケース	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
9 取付板	銅板	_____
10 セーフティクリップ	真ちゅう	_____
11 セーフティコネクター	樹脂	_____
12 電源ドライバー	_____	DALI 制御方式調光対応
13 チルトプロトラクター	樹脂	_____
14 入力ケーブル	_____	白、黒 AWG16 より線1.25mm ²
15 アース線	_____	緑 / 黄 AWG16 より線1.25mm ²

注意

- LEDにはバラツキがある為、同一品番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 器具の近くでラジオ・テレビ等を使用しないでください。雑音が入る場合があります。
- 器具の改造は危険ですので、絶対に行わないでください。
- 灯具を上向きに照射しないでください。発光部にホコリが積もり、火災の原因になる恐れがあります。
- ドライバーは専用ドライバーを使用してください。
- 専用ドライバー(1次側)には、送電端子はありません。
- 1次側電線は、直接入力ケーブルに接続してください。
- 電気回路への接続の際には、JIS C8155規格に沿って容量計算してください。
- 調光にはDALIシステム調光器(Device Type6)をご使用ください。
- 器具は、照射物より0.3m以上離してご使用ください。
- 周囲温度0℃〜35℃の範囲でご使用ください。
- 不用意に器具に触れるとやけどの恐れがあるため、番付・調整者以外がアームズリーチ内に寄り付けない手段を設ける、もしくは手が触れられぬよう器具に囲いをつけてください。
- パン、チルトがロックした状態で灯具を動かさないでください。
- パン、チルトロック用のセットビスは緩みすぎないでください。脱落し、紛失する恐れがあります。
- 取付板は下地のある場所に付属のネジ(M4)で取付けてください。
- 取付板の突起と本体の突起が噛み合うように取付板を固定してください。
- 落下防止のため、器具側ケーブルに付属されているセーフティークリップを付属のネジ(M4)で取付板に必ず固定してください。(吊钩の内で取付板と併用)
- 取付板の突起と本体の突起が噛み合うように取付板を固定してください。
- 本体を取付板から取り外す際は、必ず本体の突起と取付板の突起が噛み合うように取付板を固定してください。

電気回路

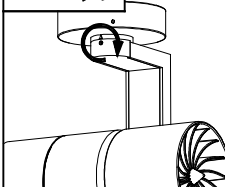
調光信号箱



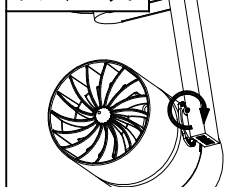
電気設備技術基準に従って
正しく接続して下さい。

差し込んだ後、抜けないことを確認してください。

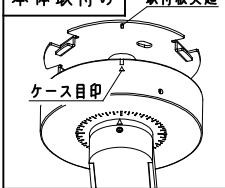
パンロック



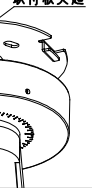
チルトロック



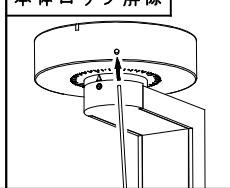
本体取付付



取付板突起



本体口ック餌



- 取付板の突起とフランジケース側面の三角印を合わせて、本体を取付板に挿入してください。
- 取付板に本体を設置した後に、本体が外れないようロックがかかっていることを確認してください。
- 本体を取付板から取り出す際は、フランジケース側面の孔に約2mm以下の隙を空けてロックを解除してから外してください。